

## 快適な道路に果たす緑の役割

### 第4回 「冬期の道路空間でみどりを楽しむ方法」

兵庫県立大学大学院 准教授 / 兵庫県立淡路景観園芸学校 主任景観園芸専門員 大藪 崇司

葉がなくなって寂しくなった道路空間において、冬から春にかけて彩を添えてくれるのが草花による修景です。この号の特集は、オープンガーデンとなっていますが、道路空間に草花を植えてきれいな街並みにすることで、そこに住む人だけでなく、来訪者にも潤いや安らぎを与えてくれる、まさにオープンなガーデンとなります。また草花の維持管理を通じて地域住民の交流が深まると共に、ポイ捨てなどに対するマナーアップにもつながります。

我われの研究室での調査ですが、京都市の街路樹サポーター制度（街路空間で落ち葉清掃や緑化活動をボランティアで行う制度）に関する調査によると、26団体が何らかの植栽活動を行っていました。そのうち冬から初夏にかけて見頃を向かえる種であるスイセン（9団体）やパンジー・アジサイ（4団体）を好んで植栽していました。しかし、これらはボランティアによって行われている活動のため限界があります。

いろいろな都道府県の道路空間での緑化を見る機会がありますが、兵庫県下の道路空間での緑花の取

り組みはかなり積極的に展開されていると感じます。神戸市では、街の中心にあるビューポイントの花壇を「スポンサー花壇」として、また各区の主要な駅前・区役所などの施設にあるシンボリックな緑地を「ふれあい花壇」として、企業・団体の協働・参画を受けながら維持管理を行っています（写真1）。また兵庫県は、県道での道路緑化に草花を用いて修景を行っているところがあります（写真2）。



写真1 - 神戸市内のふれあい花壇



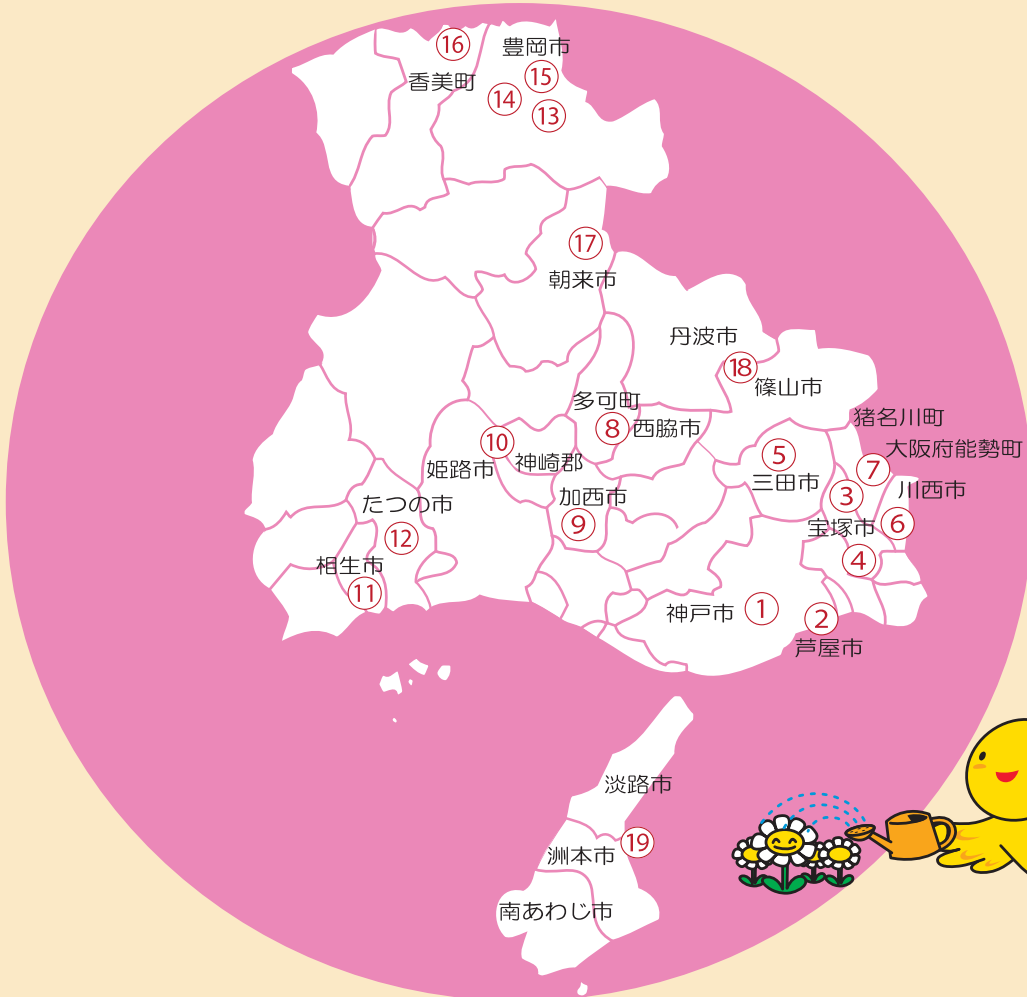
写真2 - 淡路島内の県道152号

これは、2000年に行われた淡路花博ジャパンフローラ2000を機に、北は香美町から南は南あわじ市まで広くオープンガーデン組織が発足し、県民に花を見る目が涵養されていることが大きいといえます。この長らく培われてきた流れを絶やすことなく、道路空間での緑花に展開していくことで魅力ある景観を創出したいものです。

今回で最終回となるこのコラムですが、少しでも皆さんに道路空間のみどりの状況をお伝えできたならばとてもうれしく思います。どうもありがとうございました。

# 2017 オープンガーデン情報

4月から5月にかけて、兵庫県下で開催されるオープンガーデンの情報をご案内します。また、ホームページ「ひょうごはなまち」からも、各団体情報など紹介させていただいておりますのでご活用ください。なお、詳細については、直接主催団体にお問い合わせください。



| 名 称                       | 地 域         | 日 程   | 主催・問い合わせ先  |
|---------------------------|-------------|---|--|
| ① 花ハート神戸<br>オープンガーデン'17   | 神戸市         | 4月7日(金)～9日(日)<br>5月12日(金)～14日(日)<br>5月26日(金)～28日(日)<br>10時～16時 雨天決行 | 花ハート神戸オープンガーデン'17実行委員会<br>Tel 078-351-6756<br>Fax 078-341-8710                       |
| ② 第12回<br>芦屋オープンガーデン 2017 | 芦屋市         | 5月13日(土)～21日(日)<br>10時～16時<br>21日は、10時～12時                          | 芦屋オープンガーデン2017実行委員会<br>芦屋市都市建設部公園緑地課<br>Tel 0797-38-2065<br>Fax 0797-38-2135         |
| ③ 宝塚オープンガーデンフェスタ<br>2017  | 宝塚市         | 4月22日(土)～24日(月)<br>5月19日(金)～21日(日)<br>10時～16時                       | あいあいパーク オープンガーデン担当<br>Tel 0797-89-5933 Fax 0797-82-3571<br>宝塚市役所農政課 Tel 0797-77-2036 |
| ④ 宝塚オープンガーデンの会            | 宝塚市<br>・個人宅 | 4月22日(土)～24日(月)<br>10時～17時  | 宝塚オープンガーデンの会<br>遠藤 Tel 0797-87-0761<br>鹿嶋 Tel 0797-84-0069<br>小山 Tel 0797-86-8355    |

| 名 称                                  | 地 域                        | 日 程  | 主催・問い合わせ先  |
|--------------------------------------|----------------------------|--|--|
| 5 第18回<br>三田グリーンネット<br>チャリティオープンガーデン | 三田市                        | 5月20日(土)・21日(日)<br>9時~17時  | 三田グリーンネット<br>Tel 090-5067-9620(事務局 黒木)<br>Fax 079-564-5220<br>http://www.sandagreennet.jp/ |
|                                      | 神戸市北区                      | 5月27日(土)・28日(日)<br>9時~17時  |  |
| 6 第14回<br>川西オープンガーデン                 | 川西市                        | 5月12日(金)~14日(日)<br>10時~12時、13時~17時<br>★庭主さんにより時間が異なります。                  | 川西市緑化協会<br>Tel・Fax 072-759-0805  |
| 7 第12回<br>さわやかオープンガーデン               | 猪名川町<br>川西市<br>大阪府能勢町      | 5月19日(金)~5月21日(日)<br>10時~12時、13時~17時<br>雨天決行                             | NPO法人さわやか緑化クラブ 代表 福井<br>Tel Fax 072-766-1554   |
| 8 多可オープンガーデン 2017                    | 多可町<br>西脇市                 | 4月29日(土)~5月28日(日)<br>9時~17時<br>★庭主さんにより時間が異なります。                         | 多可町観光交流協会事務局<br>Tel 0795-32-4779<br>Fax 0795-32-3814                                       |
| 9 鶺野中町花家族の会                          | 加西市                        | 5月19日(金)~5月21日(日)<br>10時~16時   | 鶺野中町花家族の会 代表 尾花<br>Tel 090-1023-2389<br>Fax 0790-49-0691                                   |
| 10 オープンガーデンなかはりま<br>2017             | 姫路市<br>神崎郡                 | 前期 4月21日(金)~23日(日)<br>後期 5月19日(金)~21日(日)<br>10時~16時                      | 姫路市公園緑地課<br>Tel 079-221-2412 Fax 079-221-2593<br>(一財)姫路市まちづくり振興機構<br>Tel 079-291-1914      |
| 11 まちなみガーデンAIOI                      | 相生市                        | 5月12日(金)~15日(月)<br>10時~16時   | 相生市地域振興課<br>Tel 0791-23-7130<br>Fax 0791-23-7137   |
| 12 オープンガーデン in しんぐらう                 | たつの市新宮町                    | 4月8日(土)~16日(日)<br>10時~16時  | たつの市花と緑の協会新宮支部<br>Tel 0791-75-0251<br>Fax 0791-75-0264                                     |
| 13 ひだか花の基地LaLaまつり                    | 豊岡市日高町<br>(日高地区)           | 5月20日(土)~21日(日)<br>9時30分~16時   | ひだか花の基地クラブ<br>情報ブログ「但馬のイチロー」<br>Tel 090-4569-9573 (北井)                                     |
| 14 オープンガーデン神鍋高原                      | 豊岡市日高町<br>(神鍋高原内)          | 5月27日(土)~29日(月)<br>10時~16時   | オープンガーデン神鍋高原<br>代表 原<br>Tel Fax 0796-45-0485   |
| 15 三方オープンガーデン                        | 豊岡市日高町<br>(三方地区)<br>豊岡市但東町 | 5月27日(土)~29日(月)<br>10時~16時   | 三方オープンガーデン実行委員会<br>コミュニティーセンター三方内<br>Tel Fax 0796-44-1275                                  |
| 16 第12回<br>佐津オープンガーデンフェスタ            | 香美町<br>香住区訓谷               | 4月23日(日)・24日(月)<br>9時~16時30分 雨天決行  | 佐津オープンガーデンフェスタ実行委員会<br>Tel 090-9289-2847 (事務局)<br>Tel・Fax 0796-38-0020 (会長)                |
| 17 第15回あさごオープンガーデン                   | 朝来市                        | 5月26日(金)・27日(土)<br>10時~17時   | 朝来花いっぱい協会事務局<br>Tel 079-677-1165<br>Fax 079-677-1513                                       |
| 18 たんばオープンガーデン 2017                  | 丹波市<br>篠山市                 | 4月23日(日)・24日(月)<br>10時~12時、13時~17時<br>5月28日(日)・29日(月)<br>10時~12時、13時~17時 | 丹波土木事務所 まちづくり建築課<br>Tel 0795-72-0500 Fax 0795-72-4596<br>丹波の森花くらぶ(中西)<br>Tel 079-556-2478  |
| 19 あわじオープンガーデン                       | 淡路市・洲本市<br>南あわじ市           | 前期 4月15日(土)・16日(日)<br>後期 5月20日(土)・21日(日)<br>10時~16時                      | あわじオープンガーデン実行委員会<br>Tel 0799-74-5286(向井)   |



## 平成 28 年度 花緑いっぱい運動推進員ワークショップ報告

兵庫県では、緑化活動団体とその地域住民による自立した花緑活動を継続させ、更に他団体との交流を深め、地域の魅力向上を支援する目的で、ひょうごガーデンマイスターなどを講師としてワークショップを年間 6 回各地域で開催しています。このような花と緑の活動に関心をお持ちの方は積極的にご参加ください。

また、花緑いっぱい運動推進員が兵庫県の緑化施策を理解し、地域で主体的な緑化活動の輪を広げ、企画力や実践力を向上させるための研修会も県内 10 地域で開催し、花緑活動の活性化に取り組んでいます。

### 但馬地域

6月28日(火)  
朝来市物部公民館  
ひょうごガーデンマイスター  
講師：稲澤 範治氏

#### シェードガーデンの作り方

午前中は、土の種類と土壌改良、テーマとして植栽する日陰でも良く育つ植物の特徴について講義を受け、花壇の向き導線を考慮し、花壇の数の班に分かれデザインしました。午後は、実地で土壌改良しデザインに沿って植栽しました。



### 神戸地域

11月8日(火)  
神戸市垂水区  
コープ福田前花壇  
グリーンテック  
講師：中井 堅氏

#### 維持管理が容易で 四季感のある花壇づくり

午前中は、キンモクセイ・ハナミズキの花が咲かない症状について、維持管理の問題点と対処方法(剪定・土壌改良)、季節感のある植栽デザインの講義を受けました。午後からは、実地で剪定の解説、そして新たな植物の植栽を行いました。



### 淡路地域

11月9日(水)  
南あわじ市  
松帆活性化センター  
ひょうごガーデンマイスター  
講師：稲澤 範治氏

#### 魅せる花壇づくり

午前中は、土の種類、良い土・悪い土の特徴、花壇へ植栽する植物の特徴などの講義を受け、グループに分かれて見る方向・高さのバランスを考えたデザインコンペを実施。午後は、コンペで選ばれたデザインを基に、土壌改良を行い植栽を行いました。



## 中・西播磨地域

11月18日(金)  
赤穂市赤穂城西外堀花壇  
園芸コンサルタント  
講師：三浦 行篤氏

### 四季を通じた 潤いのある草花・花木の植栽

午前中は、土壌改良の肥料について、未熟牛糞による根腐れ、腐葉土への害虫の産卵などの弊害を詳しく講義を受け。グループに分かれ四季の彩りを意識した植栽デザインを発表しました。午後には、花壇の土壌改良を行いデザインに沿って植栽を行いました。



## 阪神北・南地域

11月25日(金)  
伊丹市西猪名公園  
伊丹市昆虫館  
講師：田中 良尚氏

### 蝶を呼ぶガーデンづくり

蝶を呼ぶと言うことで、日本にいる蝶の種類・特徴、植栽する植物にはどのような蝶が来るかについて講義を受けました。午後から土壌改良を行い、周囲の木の高さとのバランスを見ながらデザインを講師とディスカッションしながら植栽を行いました。



## 丹波地域

11月28日(月)  
篠山市丹波並木道中央公園  
(株)エクステリア風雅舎  
講師：加地 一雅氏

### 新しい低木性の果樹と 草花を用いた花壇作り

植栽する果樹を含めた植物の兵庫県内での北限についての話を交えて講義を受け、高さ・見る方向を以てデザインを出し合い、午後からは実地にて、土づくりから行い、日当たりも考慮しデザインを手直ししながら植栽を行いました。



## infomation

兵庫県の花緑に関する情報、公園でのイベント案内等を、ホームページ、ソーシャルネットワーキングサービスをからも発信しています。

花緑いっぱい運動推進員に関する情報、ワークショップ・研修会について、推進員の募集についても案内しています。是非ご覧ください。

[ひょうごはなまち] 検索





## グリーンメッセージ



# 緑の中で育てる子ども達の感性 ～都市公園に保育所設置～

兵庫県参与 (花と緑のまちづくり推進担当)

(公財)兵庫県園芸・公園協会花と緑のまちづくりセンター長 石原 憲一郎

過日、朝のラジオ番組でショッキングな話を聞きました。最近、学齢前の子どもにスマホを見せてあやしたり、なだめるケースが増えた影響か、絵本のページをスマホの画面操作の様に、指を横に動かすというようなことがあるそうです。番組では、生活環境にパソコンやタブレット、スマホなどIT機器に溢れ、今後の子ども達の成長が危惧されると教育評論家が警鐘を鳴らしていました。

4歳から約15年間神戸で育った聖路加国際病院名誉院長 日野原重明氏は、兵庫県の素晴らしい自然環境が感性のもとを育ててくれたと回顧し、感性や想像力は、一部は遺伝子や生まれながらの素質に影響するが、環境の因子の影響が大きく作用し、人的環境と自然環境の中で豊かな感性は育まれると説いておられます。

感性とは、何に対しても興味を抱き不思議さを感じ、一生懸命に考える力のことを指しますが、自然環境はその変容を通して様々なことを教えてくれることから、幼児期の生育環境や環境学習の重要性が益々高まっています。

兵庫県では、自ら「体験」「発見」し、自ら「学ぶ」環境学習・教育を進めることにより、環境や生命を大切に思う「こころ」を育み、学習から実践につなげて



育てたアサガオを手入れする子ども達(南あわじ市津井幼稚園)

いくことを理念として幼児期を対象に、「ひょうごっこグリーンガーデン事業」を進めてきたところです。



森の竹林で遊ぶ子ども達(南あわじ市津井幼稚園)

近年、デンマークで生まれドイツで盛んに取り入れられるようになった「森のようちえん」は、森の中で一日過ごし、自然体験活動を通して、子ども達が五感全てを使って自然を感じ「感性」を育むことを目的としており、わが国でも徐々に実践されるようになってきた教育形態の一つです。

最近、我が国の少子化対策に関連して、待機児童の解消が叫ばれており、そのため保育所の増設の必要性が高まり、その設置場所として都市公園が候補となっています。近いうちに都市公園法の改正が審議され、一定の条件の下で都市公園に保育所が設置可能になるようです。都市公園の最大の魅力である「何もない空間」が減少する懸念もありますが、次世代を担う子ども達の生育環境の一つに緑豊かな都市公園が寄与できることを考えると、むしろ、保育所と公園の有機的な融合、都市公園を利活用した環境学習などハード・ソフト両面での連携を図っていただき、感性豊かな子供たちが「公園の保育所」で育っていくことを期待したいものです。

●●● 相談員ニュース ●●●

梅

緑の相談員 竹内 聖雄

「東風(こち)吹かば にほひおこせよ 梅の花…」(拾遺和歌集 菅原道真)は、有名な和歌なので、ご存知の方も多いことでしょう。東風(こち)とは、春から夏にかけて吹く東寄りの風のことです。氷を解き、春を告げる風として、古来雅語として取り入れられました。この時期は、雨を伴うことが多く、この風が吹くと寒さが緩んできます。

ウメは、中国原産で、日本には、奈良時代の遣隋使または遣唐使が、中国から薬用として持ち帰ったとされています。梅の字は「母」の字を含みますが、中国では、つわりのときに、ウメの実を食べる習慣があったようです。また、ウメの花の持つ気品や美しさから平安時代の漢詩や和歌などでも多く使われています。

ウメの開花時期は、1月下旬頃から3月下旬頃で、花を見ただけでは、サクラなどと区別がつきにくいです。サクラとの違いは、ゆっくり咲き、ゆっくり散ることが特徴です。剪定については、「サクラ切るバカ、ウメ切らぬバカ」という言葉がある通り、ウメは生長が早く、どんどん枝を伸ばしていきます。また、その枝からも枝が伸びて、樹冠に光が入りにくくなり、実がつきにくくなります。アブラムシ等の害虫も発生します。

剪定方法は、

1年目は、9～11月に地面から30～60cmの高さの幹で剪定します。

2年目は、12～1月に剪定を行い、美しい樹形の基礎を作ります。

3年目は、下枝から伸びてきた枝で交差しているもの、下に伸びているもの、伸びすぎているものを枝元から切り落とします。

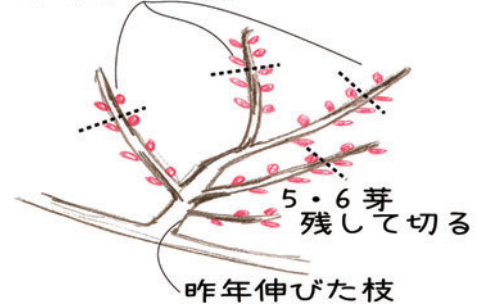
4年目では、6～7月に枝を軽く剪定し、樹形を整えます。内側に伸びている枝や混み合っている枝を枝元から剪定します。

梅の木は、苗を植え付けてから4年目まで、おのこのの時期に合った剪定をします。



明石公園のウメ

今年伸びた枝



剪定の順序

【梅の基本情報】

学名：Armeniaca mume(Prunus mume)

和名：ウメ(梅)

科名/属名：バラ科・アンズ属・サクラ属

環境：日当たりがよく、水はけのよい肥沃な土でよく育ちます。

水やり：植え付けから2年未満の株は、土の表面が乾いたらたっぷり与えます。

肥料：庭植えは、12月から1月に有機質肥料を寒肥として与えます。植えは、開花後に化成肥料を株元に追肥します。

ふやし方：3月中旬から下旬に、つぎ木で増やします。

ウメは、挿し木の活着が悪い為、一般的には、行いません。



花言葉は、「高潔」「忠実」「忍耐」

## 平成29年度 園芸教室(4月～6月)



| 実施日   | タイトル   | 講師名   | 開催時間             | 参加費【円】 | 申込開始日 |
|-------|--|-------|------------------|--------|-------|
| 4月 2日 | 日 ◆ 明石公園の野草を見る・楽しむ・学ぶ① ※サービスセンター西館                   | 高野 哲司 | 10:00～           | 100    | 3/15～ |
| 14日   | 金 楽しい夏野菜づくり  | 大西 忠男 | 13:30～           | 100    | 3/15～ |
| 16日   | 日 ★ 美しい庭園写真の撮り方!!                                    | 伊藤 善規 | 13:30～           | 100    | 3/15～ |
| 21日   | 金 季節の寄せ植えく春>   | 永田 鈴子 | 13:30～           | 3,100  | 4/1～  |
| 23日   | 日 ◆ ハーブのある暮らし①～アロマバスボムづくり～                           | 松尾あや子 | 13:30～           | 1,000  | 4/1～  |
| 30日   | 日 ◆ 兵庫の山菜～おいしい食べ方とエピソード～                             | 清水美重子 | 13:30～           | 100    | 4/15～ |
| 5月 5日 | 金 ◆ 見直そう!和・洋ハーブ①～ハーブの紹介～                             | 星川 雅子 | 13:30～           | 1,000  | 4/15～ |
| 7日    | 日 ◆ 明石公園の自然観察①                                       | 兼光たか子 | 10:00～           | 100    | 4/15～ |
| 14日   | 日 ◆ ありがとう、お母さん! アレンジフラワーギフト                          | 武内 里美 | 13:30～           | 1,600  | 4/15～ |
| 19日   | 金 庭木の手入れ～マツのみどり摘み～① <午前><午後><br>(※ 午前・午後は、同一内容講座です。) | 宮武 忠一 | 10:00～<br>13:30～ | 100    | 5/1～  |
| 21日   | 日 ◆ 薬になる木・草を学ぶ <春>                                   | 高橋 宏和 | 13:30～           | 600    | 5/1～  |
| 6月 4日 | 日 ◆ 明石公園の自然観察②                                       | 兼光たか子 | 10:00～           | 100    | 5/15～ |
| 16日   | 金 ハーブのある暮らし② ～ルームフレグランスづくり～                          | 松尾あや子 | 13:30～           | 1,000  | 6/1～  |
| 18日   | 日 ◆ ありがとう、お父さん! 多肉植物の寄せ植えギフト                         | 戎 寛子  | 13:30～           | 1,100  | 6/1～  |
| 25日   | 日 ◆ 睡蓮の魅力を楽しむ～水生植物の紹介～                               | 城山 豊  | 13:30～           | 100    | 6/1～  |
| 30日   | 金 夏の風物詩! つりしのびづくり                                    | 市原 誠  | 13:30～           | 2,600  | 6/15～ |

◆印は、受講対象が小学生以上です。  
(尚、小学生は、保護者同伴でお申し込みください。)

★印は、ガーデンコンペ出展のコツを学べます。

開催場所：花と緑のまちづくりセンター研修室、またはサービスセンター西館

## お申し込み・お問い合わせ先

(公財)兵庫県園芸・公園協会

## 花と緑のまちづくりセンター

〒673-0847 明石市明石公園1-27 (明石公園 剛の池南端)

TEL.078-918-2405 FAX.078-919-5186

※受付時間は9:00～17:00です。

お申し込み開始日、午前9時より先着順で受付



## 花と緑のまちづくりセンターだより 40号

●平成29年3月31日発行 (年4回発行)

●編集発行 公益財団法人兵庫県園芸・公園協会花と緑のまちづくりセンター長 石原 憲一郎

〒673-0847 明石市明石公園1-27 花と緑のまちづくりセンター

TEL: 078(918)2405 FAX: 078(919)5186 Eメール: info\_midori@hyogopark.com